

会 議 録

- 1 附属機関の会議の名称 平成27年度第1回総合教育研究所運営委員会
- 2 開催日時 平成27年7月23日（木） 午前9時30分から
午前11時10分まで
- 3 開催場所 水戸市総合教育研究所 研究室7
- 4 出席した者の氏名
 - (1) 委員 竹内 修, 坂場 克身, 秋山 勉, 中村 恵子,
永盛 久貴, 佐々木 美夏, 高瀬 利博, 鈴木 康之
 - (2) 執行機関 小野 司寿男, 鈴木 功, 橋 義孝, 内田 和子,
萩谷 孝男, 黒須 雅継
 - (3) その他
- 5 議題及び公開・非公開の別
 - (1) 平成27年度総合教育研究所運営方針について（公開）
 - (2) 平成27年度事業計画（平成26年度事業報告含む）について（公開）
- 6 非公開の理由
- 7 傍聴人の数（公開した場合に限る。） 0人
- 8 会議資料の名称
平成27年度第1回水戸市総合教育研究所運営委員会
- 9 発言の内容

執行機関 ただ今から、平成27年度第1回水戸市総合教育研究所運営委員会を開催いたします。会議に先立ちまして、委員の皆様へ総合教育研究所所長の____から委嘱状をお渡しいたします。委嘱の期間につきましては、任期の関係から平成27年6月7日から1年間となりますので、御了承くださいますようお願い申し上げます。

執行機関 _____様 水戸市総合教育研究所運営委員会委員を委嘱します。平成27年6月7日 水戸市教育委員会。（以下名簿順に交付）

執行機関 所長の ____より御挨拶を申し上げます。

執行機関 (挨拶)

執行機関 次に、運営委員会委員の皆様方の御紹介を行いたいと思いますが、資料にある委員名簿の順に、____委員から自己紹介でお願いしたいと存じます。

委員 (名簿順に自己紹介)

執行機関 ありがとうございます。続きまして、当研究所の出席職員について紹介させていただきます。

執行機関 (職員自己紹介)

執行機関 当運営委員会の出席状況ですが、10名の委員のうち8名の委員が出席しております。水戸市総合教育研究所条例第8条第2項に規定する定足数に達しておりますので、本会議は成立となります。また条例第7条第3項により、「運営委員会に、委員の互選により委員長及び副委員長を置く。」ことになっておりますが、委員長、副委員長の選出については、いかがいたしましょうか。

委員 (事務局一任との声)

執行機関 それでは、当運営委員会では、慣例により、委員長に水戸市教育会の代表者を、副委員長には水戸市学校長会の代表者を選出してまいりましたので、本年度におきましても、同様に御提案させていただきます。

委員 (異議なしとの声)

執行機関 それでは、委員長を水戸市教育会会長の三の丸小学校校長 ____先生、副委員長を水戸市学校長会会長の五軒小学校校長 ____先生にお願い申し上げます。委員長、副委員長には、前の席へ御移動くださいますようお願いいたします。

それでは、改めまして委員長から御挨拶をお願いいたします。

委員長 (挨拶)

執行機関 ありがとうございます。それでは、議事に入りますが、水戸市総合教育研究所条例第8条第1項で「委員長は、会議の議長となる。」と規定されておりますので、____委員長よろしくをお願いいたします。

委員長 それでは、議長を務めさせていただきます。早速ですが、次第に基づきまして議事を進めます。始めに「平成27年度運営方針について」事務局から説明をお願いします。

執行機関 (平成27年度総合教育研究所運営方針について資料に基づき説明)

____委員 主要施策として学びの広場ネクストステージという事業が今年度から始まるという説明がありましたが、詳しい説明をお願いしま

す。

執行機関

資料の8ページにあります,学力向上推進事業「さきがけプラン」の一環として行われる新規事業になります。県の事業として小学校で行っている算数の補充指導,学びの広場について,中学校1,2年生を対象に,県が作成した問題を使用して,年間に各学年15時間,数学の補充指導を実施する中学校版が今年度から始まりました。このうち夏季休業中の2日間に,各学年1日2時間の補充指導を市として統一して行うことを,学びの広場ネクストステージと位置付けております。49名いる学力向上サポーターを活用して実施する予定です。

委員長

他にございませんか。それでは「平成27年度事業計画について」事務局から説明をお願いします。

執行機関

(平成27年度事業計画 水戸スタイルの教育に関する事業のうち,小中一貫教育「まごころプラン」について資料に基づき説明)

____委員

小中一貫教育が平成28年度から国で制度化されます。まごころプランの目的はおそらく同じと思われますが,制度化の予定等,どのような対応を検討していますか。

執行機関

水戸市は全国に先駆けて小中一貫教育に取り組んでおりますので,制度化という点については検討中です。

執行機関

小中一貫教育については,水戸市全体が国の特例を受けています。国田小中学校は小中一貫校として運営され,それ以外の中学校区は全て,小中一貫教育という観点でカリキュラムを組み直し,まごころタイムを加えて運営されております。

____委員

水戸教学は社会科の中に位置付けているのでしょうか。それとも特別な枠を設けているのでしょうか。また,水戸学と水戸教学の違いを理解できていない教員に対する指導はどのように行っているのでしょうか。

合唱の祭典については,加熱しすぎることによって学校行事や学習に影響が出ないように制限をかけたりにしているのでしょうか。

執行機関

水戸教学は,水戸まごころタイムの中に位置付け,その時間を使って行っております。水戸学と水戸教学の違いについては,水戸教学の資料の中に,水戸を知り,水戸を学び,水戸を生かすという段階を踏みながら,精神的なものを全教員が押さえていけるよう説明を設けております。

合唱の祭典については,昨年度は初めての事業でしたので,コンクールの優勝学級が必然的に代表に選ばれていましたが,今年度は芸術館を目指そうというキャッチフレーズが生まれつつあるようです。盛り上がりは期待したいですが,加熱しすぎることのないよ

う、学校にはより良い形での学級選びをお願いしてまいります。

執行機関 参加には制限を設けていないため、必ずしも3年生の優勝学級が参加するものではなく、順位を付けるものでもありません。子どもたちが芸術館のステージに立つことを目標とし、それぞれの学校の代表である運営委員が企画し、どの学校の子どもたちの姿も見られる場をつくるのが目的ですので、授業でいうと特別活動の意味合いが強いとお考えいただければと思います。

____委員 合唱の祭典は生徒自身が企画運営することが目玉で、教員のリードでなく、コンクールでもないということが大事であると思います。

____委員 娘が中学生だったため、去年はクラスがまとまることで団結力が高まり、楽しい活動をしていたようです。選ばれたクラスが芸術館で歌わせてもらえるのは誇りになるので良いと思います。

執行機関 (事業計画 水戸スタイルの教育に関する事業のうち、学力向上推進事業「さきがけプラン」について資料に基づき説明)

____委員 学びの広場ネクストステージは、県の事業と関連しているということでしょうか。

執行機関 小学校4年生を対象として、夏休みにサポーターが学校で県の用意した問題を解く支援をする学びの広場は、全国学力・学習状況調査で茨城県の算数の結果があまり思わしくなかったことを解消するために始まりました。今回の中学校版は、全国的な傾向ではありますが、中学校の数学の結果があまり芳しくなかったことから、この問題に対応するための事業です。水戸市は教員の問題と生徒の問題の両方があると考え、教員については、問題の分析が終了すると同時に数学の教員を一人残らず全員集め、問題の傾向の分析や自分で全国学力・学習状況調査の問題を作成する研修を行いました。生徒には学びの広場ネクストステージとして学力向上サポーターを活用し、県からの問題や一部予算の補助を受けて実施するものです。

____委員 昨年度、県の教育委員会はいじめを最優先に取り上げていましたが、今年は家庭教育、家庭のしつけを優先しています。しつけというものは小・中学校よりも保育所や幼稚園の方がより重視されることかもしれませんが、家庭に向けての啓発について、水戸市としての対応をお聞かせください。

執行機関 生涯学習課や幼児教育課の対応部分もあり、それぞれで行っている家庭への啓発は、総合していかなければならない部分も出てくるかと感じているところです。総合教育研究所としては家庭学習を習慣化させるため、保護者向けの啓発資料を作成し、水戸市全体として同じような歩みで家庭学習を進めていけるようにしています。今後、ますます重要になってくる部分であると認識しています。

____委員 しつけの面では、幼稚園の教育は人間形成の基礎づくりが大事であるということを基本として、日々の指導に当たっています。家庭教育も話を聞くだけでは保護者も理解するのはなかなか難しいですが、パワーポイント等を活用して、幼・小・中を一貫した家庭でのしつけをお話ししたところ好評でした。お願いしただけでは身に付かない部分もありますので、このような機会を設けながら、家庭でのしつけを分かりやすく取り入れていきたいと考えています。

執行機関 まごころプランでの小・中学校共通の9年間の学習のルールを各中学校区で決め、冊子化し、家庭に配布し、家庭学習の重要性を訴えております。計画段階ではありますが、ホームページで家庭学習の重要性を伝えていこうとしている学校もあります。

執行機関 子どもの指導でつまづくのは、親との共通理解を図る時点で、学校と大きな認識の差があることにあります。保護者を代表した組織や、NPOのように地域の中で子どもたちと関わりのある団体があることから、学校そのものが地域の中にあることを意識しなければいけない時代です。社会教育部門と足並みを揃えていくことが課題解決のための一つのステップになると思います。コミュニティースクールやソーシャルワーカーの活用等、学校の中にいろいろな社会資源を取り込むことが必要になってきていると思います。

執行機関 (事業計画 水戸スタイルの教育に関する事業のうち、いじめ解決推進事業「ふれあいプラン」について資料に基づき説明)

____委員 ____中学校は市内では落ち着いた学校と言われていますが、全職員で対応できていることや、解消率も比較的高いことでそのように見えるだけであると、新しく赴任してきた教員には説明しています。いじめに関しては、先月は5件、いじめという認識で対応しています。3件は1年生、2、3年生は各1件、解消したと総研には報告していますが、根が深いと感じています。中学1年生に関しては小学校の3、4年生段階の人間関係を中学校で持ち出すことが多く、6年生段階の人間関係は小学校から報告がありますが、3、4年生段階で保護者を巻き込んだような問題があったことが中学校に伝わらないことがあります。遡るのは難しいかもしれませんが、各学校の中で系統性をもった情報の伝達をお願いしたいと思います。

中学校に関してはメディア教育があり、友人の写真を勝手に撮ってネットに流すことは普通に考えれば犯罪ですが、いじめなのか犯罪なのかの線引きが難しく、子どもたちにどう教えていくかが課題です。夏休みに事案が集中する傾向にあるため、夏休みの1週間前に全校でのメディア教育講演会を行っています。学校として、いじめという一括りの中のいろいろな事案にどのように対応していく

か、チームでの対応が重要になっていると感じています。学校に相談や登校ができないような事案もありますので、総研の相談室や梅の香ひろばへの通級を含めて相談する等していますが、対応については私たちも勉強していかなければならないですし、相談にも乗っていただかないと難しい面があります。

執行機関

いじめと犯罪の区別は今日的な課題として、子どもたちに教えていかなければならないと感じています。水戸市のプランは、早期発見・早期対応に対応できるように心掛けていますが、いじめ解決率が100%になったとしても、新たな問題が発生するという危機意識を常に持ち、総研、学校共に取り組んでいきたいと考えています。

____委員

いじめと犯罪の線引きは本来一致してはいたはずですが、一番良くないのは文部科学省で、今のいじめの定義は、本人が不愉快に感じた、いじめと感じたことは、学校でいじめとして対応せよと言っており、これは間違っていると思います。不愉快に感じたことはいじめとして対応するよう各教育委員会に指示し、教育委員会は各学校に指示することで、文部科学省に責任はないとしているようにしか思えません。いじめの定義は犯罪と差別の二つだったはずなので、いじめと犯罪の線引きはできないと思います。

____委員

学校内で起こった出来事、目に見える事案は対応しやすいですが、家庭に戻り、特にネットの中でいじめられたといった事案については、話は聞きますが、最終的な解決は警察への相談を勧めざるを得ないこともあります。こうした対応が学校への不満に繋がり、対応が難しくなってきたと感じています。

____委員

重大な事案に繋がった場合、今の時代の風潮では学校の責任が問われるので、本来間違っていますが、踏み込む責任があると私は思っています。学校は腹をくくってやるしかありませんが、子どもたちのためにはなっていません。

執行機関

(事業計画 研究・研修に関する事業について資料に基づき説明)

執行機関

(事業計画 助言・指導に関する事業のうち、学校訪問、生徒指導の充実について資料に基づき説明)

執行機関

(事業計画 助言・指導に関する事業のうち、情報教育及び広報活動の推進、移動天文車活用事業について資料に基づき説明)

執行機関

(事業計画 助言・指導に関する事業のうち、情報プラザ等での展示事業、日本語指導の実施について資料に基づき説明)

____委員

いじめの問題に戻ってしまいましたが、幼稚園でいじめを訴える保護者が最近増えてきました。意地悪はありますが、幼稚園ではいじめはあり得ないと思っています。幼児はつまずきがあったとき、すぐに表情や態度に出るため、継続的なものを日々の生活の中で見逃

すことはまずありません。話を聞いてみると、かつて保護者がいじめにあったり不登校であったことがあり、子ども同士のトラブルがあったとき、自分の経験と照らし合わせ、子どもも同じような目にあったと思ってしまうようです。教員も経験がない者は特に対応が難しく、幼稚園は人数が少ないのでチームでの対応も難しい現状があります。幼稚園を所管している幼児教育課に頼っても、行政職員は現場のことをよく理解できていないため、早期発見・早期対応のためにもスーパーアドバイザーのような存在を総研に配置し、小・中学校からではなく幼稚園への対応もお願いします。

____委員 深刻な状況になく、保護者の先入観でいじめを訴える保護者が増えていると言うことでしょうか。

____委員 深刻な状況もあります。子どもに震えや嘔吐がでる等、経験したことのない症状に直面すると、インターネットで調べる程度しかできませんが、情緒不安定やうつと合致します。専門機関ではないので診断はできませんが、家庭環境に問題があり、改善されないまま子どもに関わるとどんどん悪化してしまう状況がありますので、保護者にも明るい兆しが見えるような対応をお願いします。

____委員 国の方でもカウンセラーやソーシャルワーカーを配置するような話がありますので、大きな期待はできませんが、そのような方向に向かってはいると思います。市は市として検討をお願いします。

執行機関 (事業計画 支援相談に関する事業について資料に基づき説明)

執行機関 (事業計画 放課後児童対策に関する事業について資料に基づき説明)

____委員 どうしても子どもを預けなければならない状況にある家庭はありますので、開放学級の拡充は有り難いと思います。

執行機関 (事業計画 青少年相談に関する事業について資料に基づき説明)

____委員 貴重な意見や要望がありましたので、検討をお願いします。

委員長 他にございませんか。それでは、以上をもちまして議事を終了いたします。委員の皆様方には、議事進行に当たり御協力ありがとうございました。事務局に進行をお返しします。

執行機関 以上をもちまして、平成27年度第1回水戸市総合教育研究所運営委員会を終了いたします。